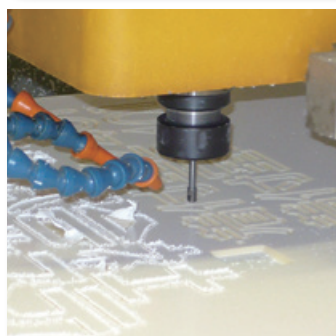
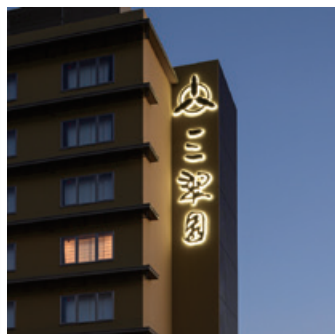


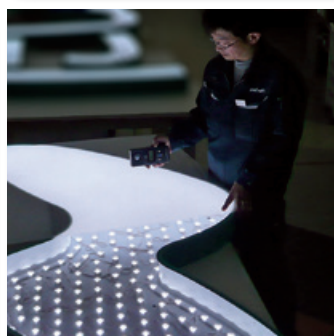
第54期 年次報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

Creation



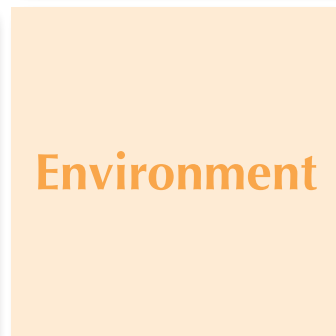
Technology



私たちは、常に研究創造し、都市環境とサインコミュニケーションに貢献します。



Challenge



Environment

「顧客志向」を旗印に、 シェアアップによる 受注拡大を目指します。

代表取締役社長
林 大 一 郎



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに、第54期（2025年3月期）の事業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

事業の経過および成果

当事業年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）における国内経済は、海外経済の緩やかな成長を背景に、緩和的な金融環境のもとで緩やかに回復しております。企業による設備投資も、収益改善を背景として緩やかな増加傾向にあります。当社の経営成績に影響を及ぼす建築業界の動向は、全国的な都市再開発が継続しており、堅調に推移しております。しかし、資材や賃金上昇による建築費の高騰、建設業界における人材不足等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社は中期経営計画（2022年度－2026年度）3年目にあたり、①生産工程の機械化・自動化 ②製品品質の向上 ③収益基盤の再構築 ④経営の効率化 ⑤人材育成 といった重点推進課題を掲げ、

課題解決に向けた取り組みを推進しました。

これらの結果、当事業年度の売上高は58億68百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は2億64百万円（前年同期比1.8%増）、経常利益は2億57百万円（前年同期比0.0%増）、当期純利益は1億75百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

なお、当社が手がけるサイン製品の需要は下半期に偏る一方で、固定費はほぼ恒常的に発生するため、当社は利益が下半期に偏るなど経営成績に季節的な変動があります。

また、当社はサイン製品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績については記載を省略しております。

対処すべき課題

当社業績に影響を及ぼす建築業界動向は、全国的な都市再開発案件等が確認できるなど、需要は依然として旺盛であると思われます。

一方で、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、金融・為替市場の動向、地政学的リスクの動向などにより、依然として先行きの不確実性が高い状況が続くものと思われます。

また、2025年4月14日に当社ウェブサイト上で公表しました、当社システムへの不正アクセス及び当社従業員情報等の情報流出の件につきましては、判明から現在に至るまで事業活動に対する影響はなく、当社は通常通りの業務を行っております。しかしながら、当社はこのたびの事

態を真摯に受け止め、今後はより一層の管理体制の強化に取り組んでまいりたいと考えております。

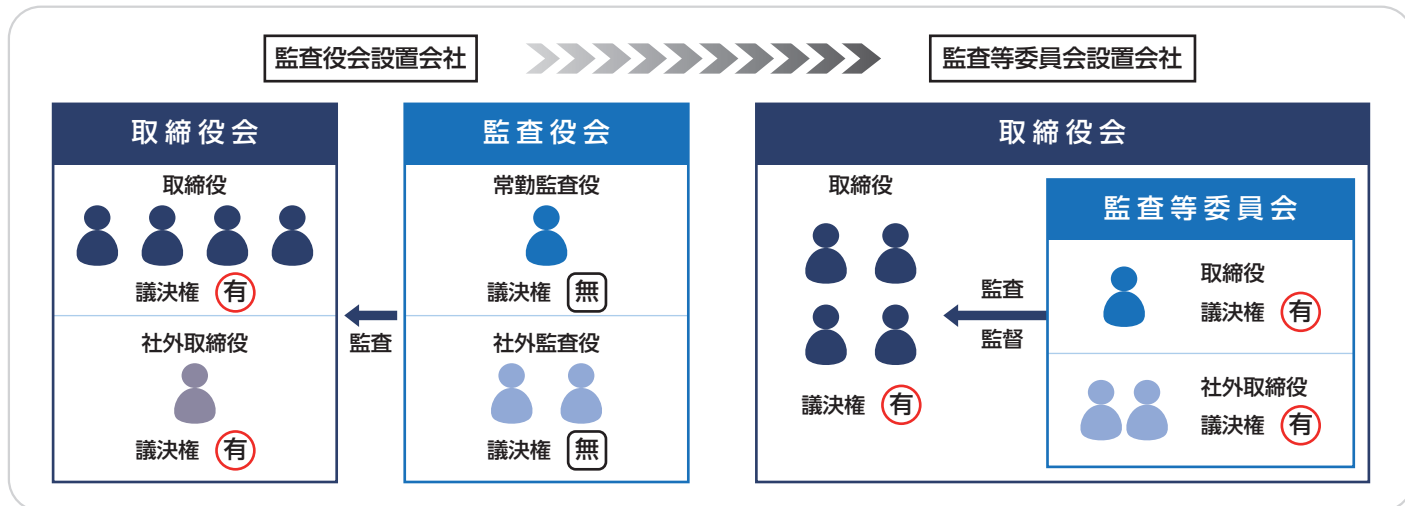
以上のことから、次期は2022年5月に発表いたしました「中期経営計画（2022年度－2026年度）」で掲げた課題に加えて、情報セキュリティの強化を最優先課題として、次の重点推進課題に取り組んでまいります。

- ①情報セキュリティ体制再構築
- ②生産工程の機械化・自動化
- ③製品品質の向上
- ④収益基盤の再構築
- ⑤経営の効率化
- ⑥人材育成

■ 監査役会設置会社から監査等委員会設置会社への移行について

2025年6月26日開催の第54期定時株主総会での承認をもちまして、従来の監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたしました。

この変更は、取締役の職務執行の監査等を担う監査等委員を取締役会の構成員とすることにより、取締役会の監督機能を強化し、更なる監視体制の強化を通じて、より一層のコーポレート・ガバナンスの充実を図ることを目的としております。



■ 「第37回優秀板金製品技能フェア」造形品の部において「アマダ賞」を受賞しました

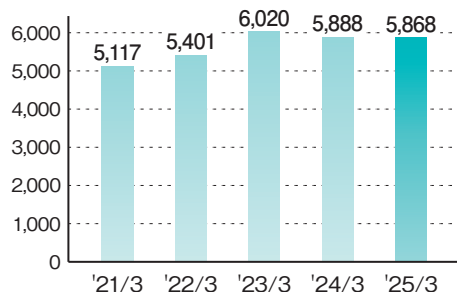


作品名「機械仕掛けの鯨」

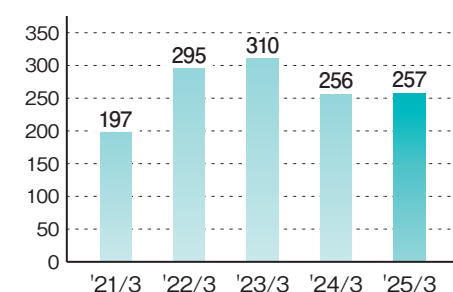
当社は、職業訓練法人アマダスクール主催「第37回優秀板金製品技能フェア」造形品の部において、「アマダ賞」を受賞しました。「優秀板金製品技能フェア」は国内外の金属加工企業が製作した作品を一堂に集め、優れた技術・技能を表彰するとともに、一般展示を通して板金加工技術・技能の交流と向上を図ることを目的としたフェアで、当社製作の「機械仕掛けの鯨」は、革新の著しい板金加工業界の技術向上に寄与する作品であることが評価されました。今回の受賞を励みとし、今後も技術の向上に取り組んでまいります。

■ 財務ハイライト

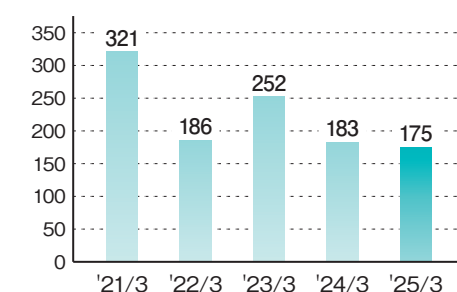
■ 売上高 (百万円)



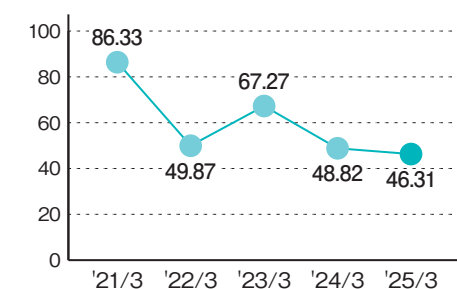
■ 経常利益 (百万円)



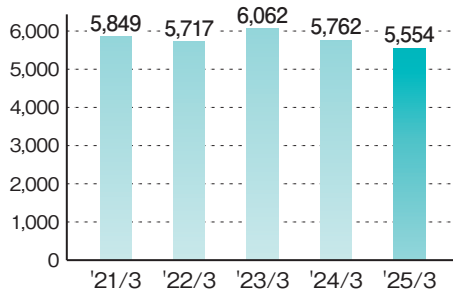
■ 当期純利益 (百万円)



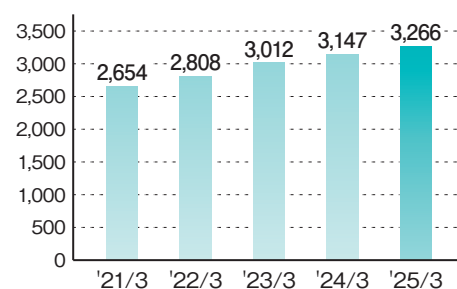
■ 1株当たり当期純利益 (円)



■ 総資産 (百万円)



■ 純資産 (百万円)



株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株
発行済株式の総数 4,022,774株
(自己株式239,781株を含む)
株主数 7,442名
大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社研創エンタープライズ	780千株	20.6%
研創親和会	218	5.7
研創社員持株会	189	5.0
肥田 亘	150	3.9
夢島 宗幸	108	2.8
株式会社ガイビ	100	2.6
林 航司	97	2.5
林 大一郎	86	2.2
林 誠二	79	2.1
中島産業株式会社	64	1.6

(注) 1. 当社は自己株式を239,781株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 表示桁未満の数値は切り捨てて表示しております。

会社の概要 (2025年3月31日現在)

社名 株式会社 研創
(英文) KENSOH CO.,LTD.
設立年月日 1971年9月1日
本社 広島市安佐北区上深川町448番地
資本金 664,740,586円
従業員数 258名
主な事業内容 金属(ステンレススチール、アルミ等)を主な素材とした建築物の内外に用いるサイン製品の製造・販売

役員 (2025年6月26日現在)

代表取締役社長	林 大一郎
取締役	松 村 浩 二
取締役	浦 上 忠 久
取締役	島 本 勝 利
取締役(監査等委員)	林 誠 二
社外取締役(監査等委員)	村 上 賢 一
社外取締役(監査等委員)	篠 原 敦 子

ウェブサイトのご案内

当社のウェブサイトにおいても最新のトピックスをはじめ、事業報告や会社情報など様々な情報をご案内しております。



<https://www.kensoh.co.jp>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
インターネットウェブサイトURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.kensoh.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

国内営業拠点マップ (2025年6月26日現在)

仙台営業所

仙台市宮城野区宮千代二丁目3番11号
渡正ビル2F TEL 022-284-6511

東京営業所

東京都渋谷区初台一丁目47番1号
小田急西新宿ビル3F TEL 03-5354-5266

名古屋営業所

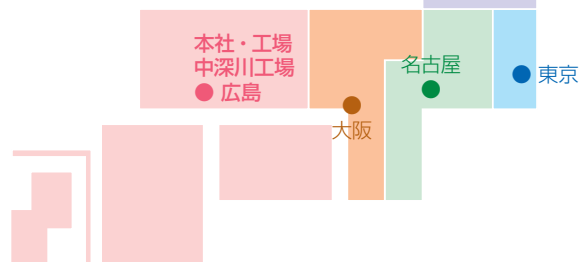
名古屋市千種区池下一丁目9番10号
橋本ビル3F TEL 052-761-6936

大阪営業所

大阪市淀川区西宮原一丁目4番25号
NLC新大阪12号館7F TEL 06-6394-0598

中深川工場

広島市安佐北区深川八丁目3番58号



株式会社 研創

〒739-1792 広島市安佐北区上深川町448番地
TEL 082-840-1000 (代)